

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 1 月 24 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
SDGsをベースにしたESG経営を通して持続可能な地域社会の発展に寄与する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
日々の運営を通じて「人を大切にしたい人づくり」と「環境課題の克服」に貢献できるよう活動をしていきます。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022年12月31日までの取組目標
	本年中に学研教室併設校20校舎を目指す。	学研教室併設校舎を増やした（17→20）。2021年度から経済的に厳しい家庭向け奨学生制度を開始	引き続き学研教室併設校舎増、奨学生制度継続
	継続的に夏期講習費からの子ども食堂への寄付を行う。	静岡と山梨の5か所の子ども食堂に寄付ができた。今年度は校舎に募金箱を置き、生徒や保護者からも賛同いただいた。アスルクラロとの協力で、フードドライブ活動も開始	継続的に夏期講習費からの子ども食堂への寄付を行う。また、フードドライブも継続
	奨学生制度を2021年度より開始し、経済的に通塾が困難な家庭の生徒にも通っていただく機会を設ける。	6名の生徒が、奨学生として通塾。22年度も募集中	生徒や保護者を巻き込んだSDGs活動の継続、新しいシステムの校舎運営を開始
		年度途中のため、変化がないが、3月から1名増加予定	学研教室併設校舎の増設。女性社員の積極採用、女性管理職育成
		①3月より新ポスト設置、②3月より新校舎開校予定	間接部門を中心に新たな部署を創設、組織改革により若手の管理職増
	会議全般においてペーパーレス推進（2月より）	全校舎にノートパソコンとプロジェクターを完備し、ペーパーレス推進。古紙の再生活動に賛同し、そこで作られた古紙利用のトイレトーパーを購入。	1校舎増えるが、使用量据え置きできるように引き続き各校舎で使用料節約に努める。制服リユースの企業とコラボ予定
		継続して使用電気料管理、定期的に前者に数値発信	1校舎増えるが、使用量据え置きできるように引き続き各校舎で節電に努める
	その他の会議のペーパーレス化と説明会・保護者会で使用する紙を削減するため全社でPPT資料を活用へ。	各校舎への紙支給を引き続き一括管理。社員の無駄を減らす意識を保つ役割を果たす。会議資料のデータ化。	入塾資料や生徒資料の更なるデータ化
その他	夏期講習期間中に、全生徒に向けて『SDGsの日』と称して講義を実施。講師と生徒が一体となって、SDGsについて考える日とする。	夏期講習中に全校舎で『SDGsの日』を開催。さらに、地域の清掃活動を春と秋に実施	左に記載の2つを継続。『SDGsの日』はテーマを変えて実施予定。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社文理学院	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	34 事業所
2	業 種	11. 教育、学習支援業	
3	従業員（構成員）数	179 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
		氏 名	小倉 勤
5	所 在 地	〒 422-8027	
		静岡県駿河区豊田1-1-37	
6	ホームページURL	https://www.bunrigakuin.com/	